

校友会活動ビジョン

ビジョン

未来を生みだす、立命のきずな。
応援しよう、個のかかやきを。

行動指針

1. 未来を信じ挑戦し、自らのボーダーを超える。
2. 多様性を認め、楽しく相互に成長できるつながりをつくる。
3. 循環型支援の立命文化を創る。
4. グローバルシチズンとして、広く社会に貢献する。
5. 立命人としての誇りを持ち、大学の価値向上に寄与する。

りつめい No.278/2019年10月号

発行所/立命館大学校友会/年4回発行

発行人/村上健治

編集人/加藤美佐子

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1

Tel.075(813)8216 Fax.075(813)8217

URL:<https://alumni.ritsumeijp>

E-mail:alumni@st.ritsumeijp

ご連絡先の変更はこちらから▶



りつめい

題字・末川 博名誉総長

立命館大学校友会報

100周年記念
オール立命館
校友大会
直前号

| 巻頭特集 |

つながる
ひろがる
校友会

立命館大学校友会

No.278
2019 OCTOBER



2019つながる校友会、
ひろがる立命館

校友会設立100周年応援隊長
元プロ野球選手

古田敦也さん
(’88経営)



これまでの、これからの100年に想いをはせて

立命館大学校友会は今年、設立100周年を迎えます。
1919年、母校を大学に昇格させるために、
全国校友会が設立されたのがはじまり。
大学の未来を切り拓いたこの精神こそが、立命館大学校友会の原点です。

私たち校友会設立100周年応援隊は、
この節目を盛り上げるために結成されました。
母校のために立ち上がった先輩の情熱を後世にも引き継ぐべく、
これまでの100年、そしてこれからの100年に、
皆さんと共に想いをはせたいと思います。

現在、世界に約36万人もの校友がいます。
私は、応援隊長として校友会のつながり、
ひろがり大切に、さらに親睦を深めていき、
母校を、後輩を、そして共に学んだ仲間たちを応援し、
励まし続ける校友でありたい。

皆さん、校友会を、
そして母校立命館大学を応援していきましょう。

校友会設立100周年応援隊長
元プロ野球選手

古田 敦也（'88経営）

■100周年応援隊（50音順）

華道家元池坊 次期家元 池坊専好さん（'12院文）
株式会社ミライロ 代表取締役社長 垣内俊哉さん（'12経営）
ダンサー 木田真理子さん（'07産社）
歌手 倉木麻衣さん（'05産社）
ロックバンド「くるり」岸田繁さん（'99産社）、佐藤征史さん（'99法）
お笑い芸人「サバンナ」八木真澄さん（'97産社）、高橋茂雄さん（'98産社）
ロボットクリエイター 高橋智隆さん（'98産社）
シンクロスイマー 武田美保さん（'99産社）
新日本プロレス所属 プロレスラー 棚橋弘至さん（'99法）

100周年記念オール立命館校友大会

日程：2019年10月19日（土） 場所：国立京都国際会館
※詳細は12-13ページ



撮影：山田徳春



立命館大学校友会報

りつめい OCTOBER 2019
No.278

03 巻頭特集
立命館大学校友会設立100周年
つながる ひろがる校友会

02 校友会設立100周年応援隊長メッセージ

元プロ野球選手
古田敦也さん

12 100周年記念オール立命館校友大会予告

14 校友会未来人材育成基金

16 立命館の研究者たち

情報理工学部 萩原 良信 講師
「人とのコミュニケーションから言葉、
知識を獲得していく人工知能を開発」

18 オリンピック・パラリンピック出場を
目指す学生・校友を応援します！

20 3.11復興への願い／
『立命館大学校友会 設立100周年記念誌』
プレゼント！

21 校友会ネットワーク

行事報告
今後の行事予定

24 学生の活躍

26 キャンパストピックス

29 Club×Circle

30 INFORMATION
編集室から

掲載内容は、2019年8月時点のものです。
デザイン・ディライツ広告事務所

立 命 館 大 学 校 友 会 設 立 1 0 0 周 年



1919
▼
2019

つながる ひろがる校友会

1919年、「立命館大学校友会」が誕生しました。

あれから100年。

母校の発展とともに、校友数は約36万人となり、

立命館大学校友会に登録する校友会は、

都道府県、学部・学系、海外、地域、職域、学科・ゼミ、サークルなどをあわせて700*以上。

年代、学部、国境など、さまざまなボーダーを超えてつながり、多様性もひろがりました。

前号から引き続き、今号も立命館大学校友会設立100周年特別企画として、

立命館大学校友会の“今”と“歴史”にクローズアップ。

“今”では、立命館大学校友会と関わりを持ちながら、未来に挑戦し、

ボーダーを超えていく校友や学生にインタビュー。

“歴史”では、立命館大学校友会の会報と「オール立命館校友大会」の変遷を紹介します。

文：P3-7 高原珠美 撮影：P4 田口葉子、P5 齋藤正行、P6 津久井珠美、P7 舟田佳代

※2019年7月現在

応援
×
成長

競技の魅力伝え、
広めていく



たかのあきほ
高野晃帆さん
(スポ健4)

ボート競技に出合ったのは高校入学前のこと。知人に誘われ見に行った大会で、後にお世話になる高校ボート部の顧問に「君なら世界を目指せる」と言われたことが競技を始めたきっかけです。それまでもスポーツはしていましたが、水上の競技は初めての経験。慣れるまでに時間が掛かりましたが、負けず嫌いが功を奏したのか、ジュニア対象の世界大会に日本代表として出場することができました。

ボート競技は、日本ではマイナーなスポーツ。SNS等での情報発信や、実際にボートを漕いで楽しんでもらうイベントを企画するなど、選手自ら競技の魅力を伝えるようにしています。偶然競技を目にしたことから、熱烈に応援してくれるようになった校友の方や、活躍を見たいと大会に足を運んでくれる先輩が年々増えて、うれしい限りです。

大学から競技を始めたボート部の後輩の中でも、今後、日本代表として活躍できる可能性のある選手がたくさんいます。そんな選手たちが楽しみながら競技を続けられる環境をつくることが私の使命です。また、競技の中でも注目度が低い女子スウィープ種目*を広めていきたいと考えているので、私自身が世界で戦える選手に成長し、ボート競技の認知と普及に取り組んでいきたいと思います。

※ボート競技には、大きく分けて大きいオールを1人1本持つて漕ぐスウィープ種目と、小さいオールを1人2本持つて漕ぐスカル種目の2種類がある。

PROFILE

大分県出身。立命館大学ボート部副将。2017年の第95回全日本選手権大会での優勝を皮切りに、2018年の第45回全日本大学選手権大会、第96回全日本選手権大会、2019年の第97回全日本選手権大会で優勝を果たす。2018年の第18回アジア競技大会では4位入賞、2019年世界U23ボート選手権大会では総合8位。

立命館大学校友会と関わりを持ちながら、
未来に挑戦する校友や学生にインタビューしました。

タイに住んで43年。きっかけは大学卒業後、在タイ日本国大使館へ勤務したことです。それから多種多様な職業に携わり、現在はバンコクでビジネスコンサルタントの仕事をしています。

私は日本で育ちましたが、異文化の人と関わるの強い環境の中で育ってきたので、海外で働くことに抵抗はありませんでした。外国でビジネスをするにはその土地の文化や国民性を理解することが肝要です。日本人の常識は通用しないので、その点では苦労しましたが、現場のスタッフと積極的に話し、考え方を理解するように努めてきました。タイは異国の人に寛容な国だったからこそ、仕事の幅や人とのつながりを広げられたように思います。

タイ王国校友会には1988年の発足当初から関わり、2009年から5代目の会長を務めています。会員は駐在の校友がほとんどのため、入れ替わりが激しくなってしまうという海外ならではの事情もあります。しかし、他大学の校友会や立命館アジア太平洋大学（APU）の校友会との交流も盛んです。中でもAPU出身のタイ国籍の校友は700名に迫る勢い。学園のスケールメリットを生かしながら、今後もオフィシャルな食事会や有志のゴルフ大会に加え、タイの歴史や奥深さを知ってもらう企画を立て、異国で校友会に参加する意義を示していけたらと思っています。

PROFILE

神奈川県出身。在タイ日本国大使館での任務終了後、帰国し、代議士の秘書を務める。その後、再びタイに渡りワールド・トレード・センターバンコク（当時）の社長顧問に就任。日系製造業マネジメント職などを経て、AKANE-ASIA CONSULTING CO., LTD.で、労務にまつわるコンサルティング業務、ローカル企業とのビジネスマッチング、市場調査を行う。2009年からタイ王国校友会会長を務める。国際A級ライセンスを取得し、カーレースに参戦した経験があるほどの車好き。

多様性
×
つながり

海外でも“立命館”の
つながりを



かがみながとし
加賀美長稔さん
(’76産社)

ボーダーを
超える
×
成長

母としての
視点を大切に



みやがわ ともこ
宮川 友子 さん
(’05法)

今では子どもたちとの生活を心から楽しめるようになりましたが、出産直後は苦悩の連続でした。それまでは何事にも目標を立て、着実に課題を乗り越えてきた人生。子育ても自分ひとりで進められると思い、オムツ交換や授乳のタイミングをデータ化するなどして、計画的に取り組み始めました。

しかし、実際は突然の病気やけが、夜泣きで子どもから目を離すことができない緊張感と、家事・育児を自分のペースで進められないというストレスの日々。睡眠不足も続き、本当はつらい状況にもかかわらず、「他の人もやっているから、私もできて当然」と夫の手助けも振り払い、自分を追い詰めていきました。

自分が描いていた育児の理想と現実のギャップに絶望していった私は、校友会の先輩へすがるように「もう、無理かも」とメールを送信。翌日、先輩は他県から自宅まで来て、一日中子どもを抱いてあやしてくれました。そして、先輩の“育児ノート”を見せてもらい、完璧に見えていた先輩が私と同じように悩み、葛藤していたことを知りました。そこからずっと肩の力が抜けて、“できない自分”を認め、「人に頼ってもいいんだ」と思えるように。

今でも、校友会のイベントに子どもたちを連れていくこともしばしば。子連れでも参加しやすい環境を整えてくださるなど、皆さんに協力してもらっています。校友会での交流は学びや視野の広がることばかり。その分、私からは“子育て母さん”としての想いを伝えていけたらと思っています。

PROFILE

愛知県出身。リコネクト*東海のスタッフを経て、立命館大学校友会幹事、立命館大学校友会総務委員会委員を務める。愛知県校友会の新人歓迎会で出会った校友と結婚し、現在2児の母。

※若手校友活性化事業

支援
×
社会貢献

わが身の修養に努めて、
天命を待つ



おの もり みち
小野 守通 さん
(’69経営)

これまでの人生を振り返ると、100%運で生きてきたと思います。私は、「立命」の意味の通り、与えられた場で与えられた役割に精一杯取り組んできたつもりです。卒業後、3人で立ち上げた会社は、紆余曲折を経て本社と営業所を合わせて4カ所、従業員約170名の規模に成長しましたが、その結果は後からついてきたものです。

30歳の頃、仕事の無理がたたって自律神経失調症に。そこから救ってくれたのがヨガでした。ヨガに出合って40有余年、現在は新潟県内の4つの教室で実践を通じ、ヨガとはどういうものなのかを学び合っています。幸運だったのは、インド哲学の博士として日本のヨガ界に多大な影響を与えた故・佐保田鶴治先生は立命館大学の名誉教授、直接の師匠であった故・番場一雄先生は校友の先輩だったということ。立命館大学との不思議な縁を感じざるを得ないです。（ちなみに今の師は番場先生のご子息です。）

会社創業時から、企業は“個人のもの”ではなく“社会のもの”、従って企業で有為な人材を育てることが社会の発展に寄与すると、私は考えてきました。それは校友会も同じで、役職に執着せず、次を見据えて後輩育成に力を入れてきたつもりです。私にとって校友会は人材発掘と育成の場。どんな校友が参加してくれるのか、いつも楽しみにしています。

PROFILE

新潟県出身。立命館大学新潟県校友会幹事長、同県校友会会長を経て、現在、立命館大学校友会副会長、立命館大学校友会幹事、立命館大学新潟県校友会名誉会長。株式会社北都の顧問、株式会社タクトの相談役を務める傍ら、新潟県内で4つのヨガ教室を主宰。日本ヨガ光麗会公認講師。

校友会の軌跡を伝える 会報の変遷

『立命館学報』から『りつめい』まで

校友と校友、母校と校友とをつなぐ紐帯として親しまれてきた校友会会報。

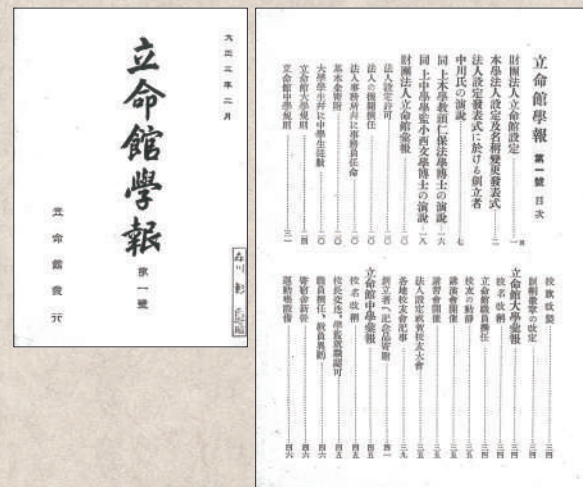
現在の会報誌『りつめい』創刊以前からも、

校友会はさまざまな媒体を通じて情報発信を行ってきた。

これらの資料は校友会の歴史を紐解く上で、

かけがえのない手がかりとなっている。

『立命館大学校友会設立100周年記念誌』より一部変更して掲載



立命館学報
(1914～1915頃)

財団法人立命館発行の逐次刊行物。全国校友会組織化以前の各地の校友の活動が掲載されている。



1949

立命館大学
校友会再建

1952

1957

1919

立命館大学
校友会設立

1916

1914

1900

私立
京都法政学校
創立

立命館学誌
(1916～1939)

『立命館学報』の後継誌。1937年10月の203号と1938年3月の207号は「校友号」として発行された。



立命館学園新聞
校友特集 (1957～1968)

『立命館学園新聞』の臨時増刊号の体裁で発行。校友会の近況を紹介。



1969

りつめい (1973～)

『校友会ニュース』と『立命』を合併した新たな会報誌として創刊。



2019



りつめい (現在)

判型やデザインのリニューアルを重ねながら、今日まで続いている。

校友会ニュース
(1969～1972)

『立命館学園新聞校友特集』の性格を引き継いだ、校友会の広報紙。

1919
2019



2019, つながる校友会、ひろがる立命館

1952年「立命」創刊当時の校友会会長 小田美奇穂校友会会長の巻頭言（原文ママ）▼

創刊のことば

校友会長 小田美奇穂

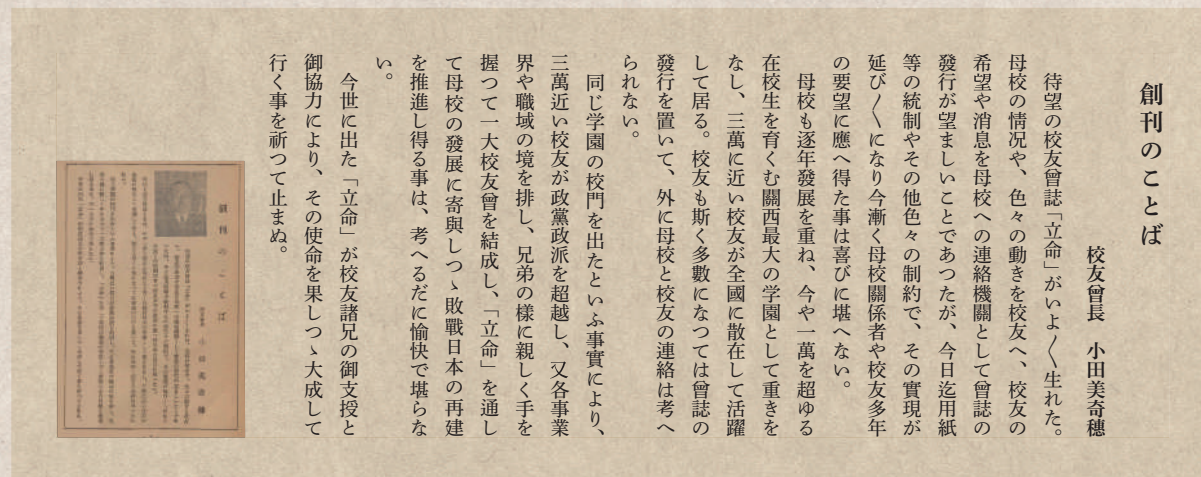
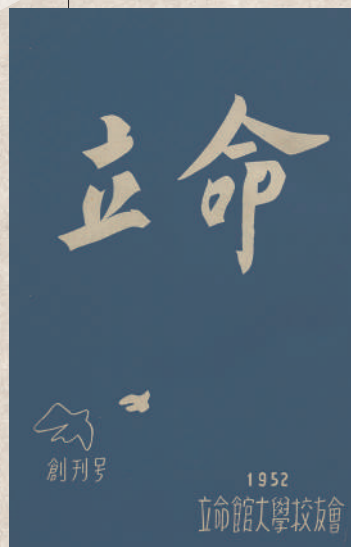
待望の校友会誌「立命」がいよいよ生れた。母校の状況や、色々の動きを校友へ、校友の希望や消息を母校への連絡機関として曾誌の発行が望ましいことであつたが、今日迄用紙等の統制やその他色々の制約で、その實現が延びくになり今漸く母校関係者や校友多年の要望に應へ得た事は喜びに堪へない。母校も逐年發展を重ね、今や一萬を超ゆる在校生を育くむ關西最大の学園として重きをなし、三萬に近い校友が全國に散在して活躍して居る。校友も斯く多數になつては曾誌の發行を置いて、外に母校と校友の連絡は考へられない。

同じ学園の校門を出たといふ事實により、三萬近い校友が政黨政派を超越し、又各事業界や職域の境を排し、兄弟の様に親しく手を握つて一大校友會を結成し、「立命」を通して母校の發展に寄與しつゝ、敗戦日本の再建を推進し得る事は、考へるだに愉快で堪らない。

今世に出た「立命」が校友諸兄の御支授と御協力により、その使命を果しつゝ大成して行く事を祈つて止まぬ。

立命
(1952～1973)

校友会初の会報誌。創刊当初は校友会の活動報告、学園情報、校友・教職員によるエッセイなど多様な内容で年に複数回刊行され、1957年からは、年に1度の「卒業記念特集」へと媒体の性格を変えていく。



オール立命館 校友大会の変遷

旧友との再会や世代を超えたつながりを叶える一大イベント、校友大会。
1919年の結成大会から今日まで、どんな変化を遂げてきたのだろうか。



1919~

出発点は
円山「左阿彌」

1919年11月23日に開催された立命館創立20周年記念校友大会が、全国校友会の事実上の結成大会となった。その開催場所となったのが、それ以前より校友の集いで頻繁に利用されていた「左阿彌」である。以降、規模や場所、内容を変えながらも毎年開かれる恒例行事となる。ユニークなものとしては、上賀茂グラウンド向背の山での松茸狩り（1929）などがあるが、戦局の拡大とともに一時中断を余儀なくされる。



「左阿彌」は今も
円山公園内にある老舗料亭

芝生の上で白鳥の湖
(1959)



嵯峨・天龍寺
入り口の案内看板
(1962)



二条城内にて
(1965)

『立命館大学校友会設立100周年記念誌』より一部変更して掲載

1948~

戦後は
野外フェスが主流

終戦後、初めて校友大会が開かれたのは1948年。「大会」とは銘打つものの、出席者はわずか23名であった。しかし、翌年には80名を集め校友会再建全国大会を開き、1952年には800名規模になるまでの復興を遂げる。この頃は春に学内、秋に寺社でといった具合に年2回開くことが多く、秋の会場を探すため、担当者が自転車で京都市内を回ったという。草上での舞踊や、日よけのため頭の上にハンカチを乗せる参加者の姿など、屋外開催ならではの写真も残されている。



1970~

ホテル開催が
定着

70年代に入ると、年1回ホテルでの開催が定番化する。この頃から少しずつ、女性や家族連れの姿も見られるようになる。参加人数は会場の規模も関係してか500～600名。現在の校友大会でおなじみの校友会旗は、1977年の校友大会で初めて披露された。

都ホテルにて(1973)



全国校友大会



男声合唱団
「メンネルコール」が
賛助出演(1976)

校友会旗が初登場(1977)

衣笠にて(1981)



別府大会(2000)



軽音楽部の演奏
BKCにて(1995)

1981~

母校の発展と
共に

1981年は衣笠一拠点化完成の祝賀を兼ね、衣笠第一体育館にて。13年ぶりのキャンパス開催であった。その後も1995年にはBKC開設を祝ってBKCにて、2000年にはAPUの開学に併せて別府市で開催するなど、校友大会はいつの時代も母校の発展と歩みを共にしてきた。

2004~

地域、世代、
課題を超えて

「全国校友大会」から「オール立命館校友大会」へ。学園の多様化を背景に一体感を醸成するべくタイトルを変更したのは2004年。その後、2007年には学園との共催で「RITSUMEX'07」を開催。2008年には実行委員会に在学生も参加し、共に大会を成功に導いた。2009年以降は開催地が全国へと広がり、近年は若手や女性校友向け企画の増加や、託児室を採り入れたことによって参加者層も広がりを見せている。また市民向けの企画も積極的に行うなど、校友だけでなく母校や社会のニーズに応えるべく、常に進化し続けている。

学生の案内で
開設したばかりのOICを見学
(2015)



思い出話が弾む「R Salon」
(2017)



地元民と学生・校友の共演
青森県今別町「荒馬まつり」
(2018)

1919
2019





100周年記念 オール立命館 校友大会

日程 10/19(土)

場所 国立京都国際会館

100年の軌跡と未来への挑戦



100年に1度の祭典、立命館発祥の地『京都』で開催！！

最新情報！

企画3 立命館ミライEXPO 11:30～17:30 [会場内出入り自由] ●会場:国立京都国際会館 ニューホール

12:00～12:30 | オープニングステージ

出演アーティスト♪ 感覚ピエロ

PROFILE 2013年大阪にて北海道岩見沢市出身 Vo&Gt 横山 直弘('15理工/立命館慶祥中高卒)と関西出身 Gt 秋月 琢登、Ba タッキーバイセン、Dr アキレス健太の4人でバンド結成。2016年には初のタイアップとなるドラマ『ゆとりですがなにか』の主題歌に大抜擢され、「SUMMER SONIC」や「COUNTDOWN JAPAN」ほか数多くの音楽フェスにも出演。2019年11月4日(月・休)にはバンド史上初となる「幕張メッセ」にてワンマンライブを宣言し、現在奮闘中である。

12:40～13:30 | スペシャル対談

立命館大学 仲谷 善雄 学長 × 立命館アジア太平洋大学 出口 治明 学長

「行動し続ける大人になろう」
～予測できない未来を生きるために～

多様な人生経験を持つ、立命館大学・立命館アジア太平洋大学の両学長によるスペシャル対談。絶え間ない前進“One Step Forward”を可能とする生き方とは？ 若手をはじめ全ての世代の校友に向けて、明日への活力となる応援メッセージを贈ります。



仲谷 善雄
立命館大学 学長
学校法人立命館 総長



出口 治明
立命館アジア太平洋大学 学長
学校法人立命館 副総長

締切間近！校友大会特設WEBサイトよりお申し込みください！

申込受付に関するお問合せ TEL:075-365-7726(株JTB京都支店) ※申込受付関連業務については、株JTBへ委託しています。



The Main Events

企画1 校友会100周年 記念式典

14:00～15:00 <事前申込制・先着順> [定員1,600名]
●会場:国立京都国際会館 メインホール

立命館大学校友会設立100周年を記念した式典を開催します。あらゆる世代を超えて、立命館との“絆”、校友との“つながり”を体感する機会です。これまでの100年を振り返るとともに、次の100年に向けた新たな出発を一緒に祝いましょう！



飛鳥井 雅和 氏('64法)
元KBS京都アナウンサー



武田 美保 氏('99産社)
シンクロスイマー

企画2 校友会100周年 祝賀会

15:30～17:30 <事前申込制・先着順> [定員1,800名]
●会場:国立京都国際会館 イベントホール

記念式典後、校友会設立100周年を盛大に祝う祝賀会を開催します。立命館発祥の地である「京都」らしさが溢れる企画を存分にお楽しみください。
例年、大好評の『立命 酒の陣』、日本全国から銘酒を集めて今大会も開催します！



河田 直也 氏('99政策)
毎日放送アナウンサー



野崎 舞夏星 氏('19スポ健)
第4回世界ジュニア女子相撲選手権大会 軽量級 優勝

企画4 なつかしの立命館

12:30～13:30 [会場内出入り自由] ●会場:国立京都国際会館 さくら

「仰げば鼻、伏す目に鴨の流れ」と謳われた立命館大学発祥の地、「広小路学舎」で学ばれた校友の皆さま世代を対象とした企画です。青春時代を振り返り、若き日を懐かしんでいただける、思い出深い資料・写真や各キャンパスの模型も展示します。
特別講演会では、広小路で学びポート部で汗を流した古市忠夫氏('63経済)が登場。阪神淡路大震災で被災後、自らの復興のためプロゴルファーを目指し、還暦目前にプロゴルフファーストに合格(2006年公開映画「ありがとう」の主人公モデル)。母校愛あふれる楽しく元氣が出るお話で一杯です。ぜひお越しください！



古市 忠夫 氏('63経済)
プロゴルファー



広小路世代へ
オススメの
企画

企画5 はんなりカフェ

12:40～13:40
<事前申込制・先着順> [定員100名]
●会場:国立京都国際会館 イベントホール2階

女性校友とその家族のための交流会。話すことが楽しくなるミニセミナーを開催します。
ご当地スイーツもお楽しみに！



女性対象
企画

企画6 理工学部・同窓会合同企画 理工学部の新展開と 日本の科学技術の挑戦

12:00～13:30 <事前申込制・先着順> [定員400名]
※理工系卒業生以外は100名限定(予定)
●会場:グランドプリンスホテル京都

理工学部の新展開をご紹介するとともに、日本の科学技術の挑戦のシンボルであるJAXAの「はやぶさ」プロジェクトを推進する宇宙科学研究所 國中 均 所長にご講演いただきます。



理工系
出身者へ
オススメの
企画

企画7 公式二次会 R salon

18:00～19:30
<事前申込制・先着順> [定員400名]
●会場:国立京都国際会館 さくら・スワン

祝賀会終了後、引き続き、全国の銘酒とともに旧友との再会や新しい出会いをお楽しみください。



企画8 公式二次会 R Aqua Night

19:00～21:00
<事前申込制・先着順> [定員250名]
●会場:京都水族館

夜の京都水族館を貸し切りで、立命館の若手校友限定イベントを開催します！ 非日常な空間でステキな夜を一緒に楽しみましょう！



若手校友
20～30代対象
二次会企画

当日の
イベント予定
タイムライン



託児室・授乳室・オムツ替え室を
開設します(使用料無料)
小さなお子さまがいらっしゃる方も
ぜひご参加ください！



過年度の様子▶



「+R 校友会未来人財育成奨学金」の 2019 年度受給学生が決定

「+R 校友会未来人財育成奨学金（海外留学支援）」ならびに
「+R 校友会未来人財育成奨学金（成長支援）」について、今年度の受給学生が決定し、
今年は114名の学生に奨学金が支給されることとなりました。

+R 校友会未来人財育成奨学金 海外留学支援

6月22日（土）、「+R 校友会未来人財育成奨学金（海外留学支援）」で支援する短期海外留学プログラム「グローバル・フィールドワーク・プロジェクト」の参加学生による事前学習が行われ、校友会事務局より校友会からの激励の手紙を配り、校友会未来人財育成基金募集推進特別委員会の初村雅敬副委員長が留学経験を通じた成長への期待について述べられました。

本奨学金は、タイコース・カンボジアコースの計59名が対象となります。事前学習で学生たちは、グループに分かれ、現地での滞在時に取り組むフィールドワークのテーマ・調査計画・方法などを議論し、日英二言語でプレゼンテーションを行うという課題に取り組みました。現地への渡航は9月上旬。引き続き、彼らの成長を追いかけ、発信していく予定です。



+R 校友会未来人財育成奨学金 成長支援

7月18日（木）、「+R 校友会未来人財育成奨学金（成長支援）」の奨学金証書授与式が行われました。3キャンパス計55名の学生へ授与され、校友会からは福元寅典副会長が出席。校友会の後輩支援の取り組みである「校友会未来人財育成基金」と、現役学生への支援に対する先輩校友の熱い想いを伝えつつ、「社会貢献活動を通じて学生生活をより豊かなものにしてほしい」と受給学生を激励しました。

今後も、彼らの成長を追いかけて発信していくとともに、各校友会総会をはじめとした各種行事において、成果発表を行う予定です。



寄付の特別募集のお礼とご報告

会報277号でご案内した「100周年記念オール立命館校友大会」開催記念の特別募集に、628件、25,119,800円のご支援をいただきました。皆さまのご協力に感謝申し上げますとともに、引き続きのご支援をお願いいたします。

寄付実績（2019年7月31日時点）

3,899の個人・団体・法人から
229,665,791円

TOPICS

選手の目になり、パラリンピックに出場

+R校友会未来人財育成奨学金（成長支援）受給者

日野未奈子さん（院社会2）

伴走者となったきっかけ

障害者スポーツと出会ったのは、産業社会学部1回生の12月に「障がい者スポーツ指導員（初級）」の講習を受けたことがきっかけです。楽しそうにスポーツに打ち込む障害者の方の姿がとても印象的で、選手として記録が出せずに悩んでいた自分が小さく思えたことを今でも覚えています。そんな時に陸上競技部のコーチから「伴走をやってみないか？」と誘われ、何事も経験だと思い、引き受けることにしました。



リオパラリンピック・

アジアパラ競技大会への出場

伴走者になってから、私が体調を崩せば選手も走れなくなるため、私ひとりの身体ではなくなったと感じるようになり、これまで以上に自身のコンディションに気を配るように。視覚障害者ランナーとともに一心同体の関係を築き、練習に励んだ結果、パートナーが2016年にリオパラリンピック、2018年にアジアパラ競技大会に出場することができました。私個人としても、とても貴重な経験でした。

今後の活動について

今後の進路は、東京パラリンピック出場に向けて、パートナーとともに競技を支援してくれる民間企業への内定を得ています。来る2020年東京パラリンピックに向けて、さらなる高みを目指して精進していきます。また、伴走者としての活動だけでなく、障害者スポーツの発展に寄与していけるような啓蒙活動や選手育成にも携わっていきたいと考えています。



私は「+R 校友会未来人財育成奨学金」を通じて、伴走者として世界に挑戦する機会と、校友会の皆さんとの出会いに恵まれました。大学院修了後は、先輩方が私の夢を支援してくださったように、校友の一人として後輩の充実した学生生活を応援することができればと思っています。

募集要項

■ 寄付の金額

(1) 個人・団体（校友会などの任意団体）の場合
ひと口1,000円からご支援いただけます（一括寄付と継続寄付[毎月・年2回・毎年]のどちらも可能です）。
(2) 法人の場合
ひと口の金額は特に定めておりません。

■ 募集期間

期間に定めはありません。

■ 活用プラン

海外留学支援、成長支援、課外活動支援、研究支援、施設整備支援。

■ 税制上の優遇措置について

本寄付は立命館大学に対する寄付金であり、税制上の優遇措置を受けることができます。

申込方法

① WEBで申し込む

立命館大学校友会のホームページよりお申し込みください。簡単な手続きで完了いたします。クレジットカードにてご寄付いただけます。



スマートフォンからのアクセスはこちら！
<https://alumni.ritsumeiji.jp/gift/>

② 書面で申し込む

校友会事務局に資料をご請求ください。銀行振込・口座振替・現金にてご寄付いただけます。

お問合せ先（受付時間 土日祝を除く 9:30~17:00）

校友会未来人財育成基金に関しては

立命館大学校友会事務局
075-813-8216

寄付の受入れ、税制上の優遇措置に関しては

立命館 総務部 寄付事務局
075-813-8110

人とのコミュニケーションから言葉、知識を獲得していく人工知能を開発

膨大なデータを処理することで学習するAI（人工知能）とは一線を画し、萩原良信講師は、人間の子どものように身体経験を通じて言葉や概念を獲得していくAIを研究。それを活用し、人とコミュニケーションを取り、日常生活をサポートする家庭用ロボットを開発している。

AIを使い、日常生活を支援する家庭用ロボットを開発

部屋の形や家具の場所などを把握して勝手に掃除してくれる「お掃除ロボット」や人の声を認識して尋ねられたことに答える「スマートスピーカー」など、私たちの身の回りにもAI（人工知能）を搭載したモノが登場し、「AI」という言葉が一般にも広く知られるようになってきた。

「AIは、記憶や認識、理解、学習といった人が持っている知能の一部を機械に行わせることによって創られます。画像認識などの一部の機能ではAIが人間に近い性能を示していますが、多様な機能が複雑に関係しあって構成される人の知能の全体像は多くの謎に包まれています」。そう語る萩原良信講師はAIについて研究し、その知見を活用して家の中で家事や作業を行い、日常生活を支援する家庭用ロボットの開発に取り組んでいる。

子どものように知識や概念を獲得していくAI

AIを搭載したロボットにとって、家事は何が難しいのか？「それはAIを実装する機械の計算能力に限りがあり、無限に想定される現実の問題すべてには対処できないことです」と萩原講師。例えば「キッチンへ行って」と命令された場合、区切り線のない現実世界でいったどこをキッチンだと判別すればいいのか、AIといえども連続する空間のあらゆる可能性をすべて計算することはできない。

AIを支える研究分野の一つである「機械学習」の中でも、現在の主流はコンピュータのデータ処理能力を使い、あり

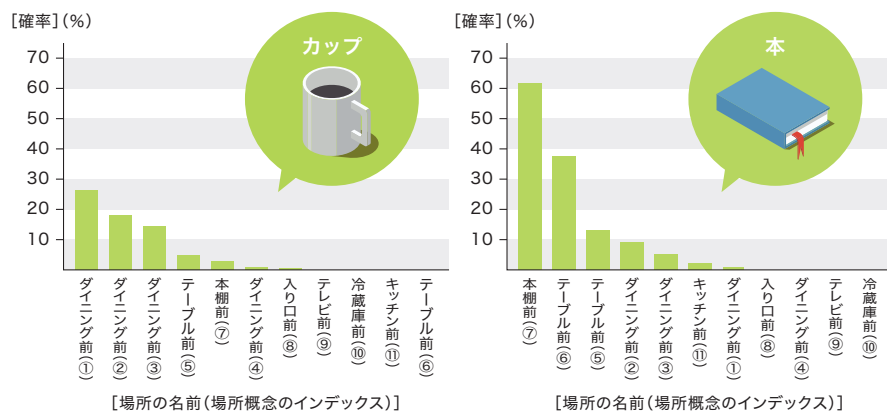
とあらゆるキッチンの画像などの膨大なデータを与えることで、「キッチンとはどういうものか」を自ら学習していくというものだ。しかしこの手法には大量のデータが必要な上、次に「風呂」を認識しようとする、また別のデータセットを用意しなければならないという難点がある。「ところが人間の子どもの、そんなデータセットがなくても、両親とのごく少ない会話から物や場所を学習していくことができます。私が目指すのは、こうした子どもと同じように他者とのコミュニケーションから言葉や概念を獲得していくことのできる発達する知能（AI）です」と萩原講師は言う。この新しいアプローチは「記号創発ロボティクス」と呼ばれるもので、立命館大学情報理工学部の谷口忠大教授が研究する「記号創発システム論」に基づいている。

ではどうやってそれを実現するのだろうか？萩原講師はロボットに人の発する言葉を認識するマイクや「目」の役割を果たすカメラなど複数のセンサーを取り付け、他者の発話から得られる音声情報や自身の視覚（画像）情報、位置

情報などから確率的推論アルゴリズム※によりデータに潜む物体や場所の概念を推論するモデルを構築した。例えば「ここがキッチン」「キッチンだね」といった発話の認識と環境の観測を繰り返すことで、「キッチン」についての知識が蓄積、整理され、キッチンという言葉が意味する場所の概念を獲得する。こうして外部と接してさまざまな情報を収集し、蓄積したデータから新しい知識や概念を獲得していく方法は、機械学習の中でも「教師なし学習」といわれる。

さらに萩原講師は、例えば「カップ」を認識したら、それは「キッチンにある」ものだと推論するというように、物の情報からそれに関連する場所を推論するモデルも構築した。実際にロボットを使って、カップや本などの物体をロボットに見せ、「キッチン前」「冷蔵庫前」「本棚前」「ダイニング前」など11種類の場所を表す語彙から物を片付けるべき場所を予測する実験を実施。その結果、高い確率で正解を導き出せることを確かめている（グラフ1）。これによって「これ片づけて」といった人間の曖昧な指示からでも、適切な場

グラフ1 観測した物体から場所を表す語彙を予測



情報理工学部

萩原 良信 講師

所に物を片付けれるようになるという。

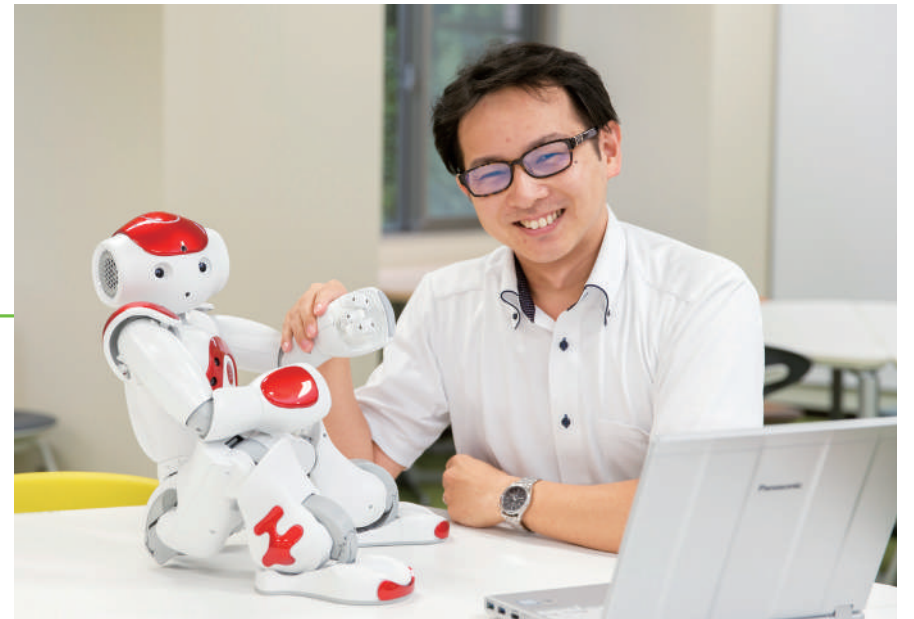
萩原講師らが開発したAI技術の高さは世界でも証明されている。世界中から知能ロボットが集結する競技会「World Robot Summit(ワールドロボットサミット) 2018」では、萩原講師率いる立命館大学と他大学や企業との合同チームが総合準優勝をはじめ3部門で入賞するという快挙を達成。その他、数々の大会で好成績を挙げている。

※アルゴリズム：問題を解決するための方法や手順のこと。

AI研究を通じて人間の知能の謎に迫る

萩原講師はさらに、ロボットが学習した知識を別の環境に応用する「転移学習」にも研究を広げている。「ある家で物や場所の概念を学習したロボットを別の家に置いた場合、『カップはキッチンにある』といった一般的な知識があれば、あとはその家のローカルな知識だけを追加学習すればいい(図1)。新たに学習しなければならない知識は格段に少なくて済みます」と萩原講師。仮想空間を作って実験したところ、初めての環境に置かれたロボットは、「キッチンへ行って」という命令にほとんど応えられないが、事前に32種類の環境で学習した後、新しい空間に置かれたロボットは、同じ命令に対し、約95%の確率で正解の場所にたどり着けることを実証した(グラフ2)。この技術を応用すれば、短時間で環境に柔軟に適応して作業を遂行できるコンビニエンスストアで働くロボットが開発できるかもしれない。

「おもしろいのは、AIやロボットを研究することで、人間の知能についての理解が深まる事です」と萩原講師。「AI研究を通じて謎に包まれた人間の知能の本質に迫る事。それが究極の目標です」と話す。



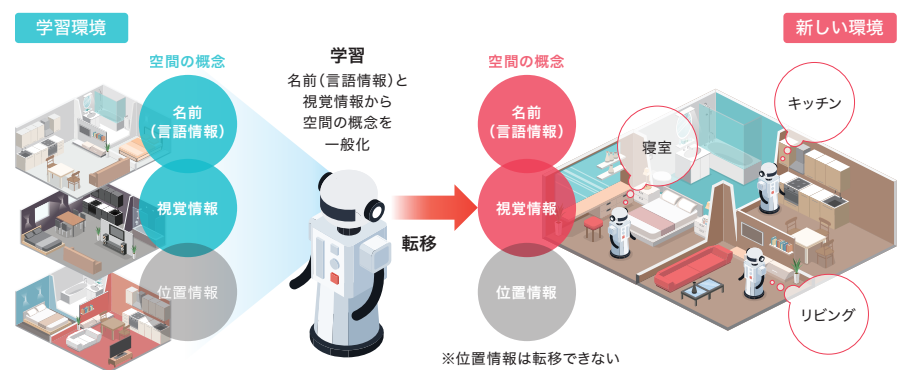
Profile Yoshinobu Hagiwara

2010年 創価大学大学院工学研究科情報システム学専攻博士課程後期課程修了 博士(工学)
2010年 創価大学工学部助教
2013年 国立情報学研究所情報学プリンシプル研究系特任研究員
2015年 立命館大学情報理工学部助教
2018年～ 立命館大学情報理工学部講師

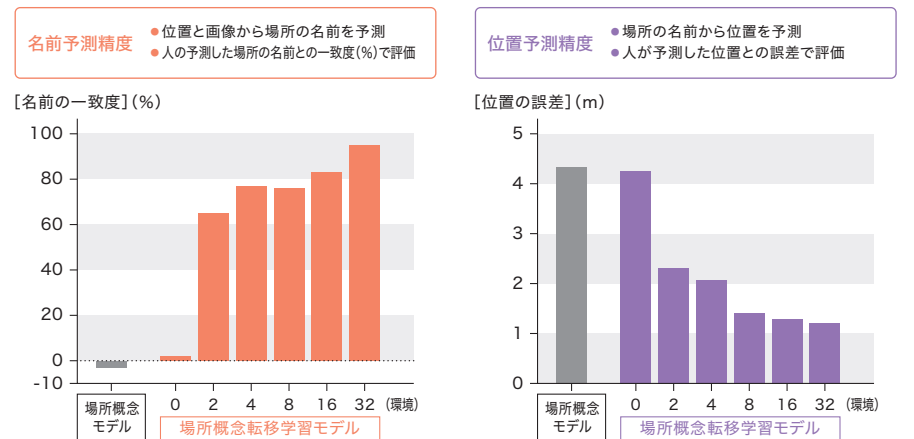
World Robot Summit 2018の動画

パートナーロボットチャレンジ [リアル] 5日目 エキシビジョン 1:42:00 ~
<https://www.youtube.com/watch?v=RHUpwflfdo>

図1 転移学習モデルにおける概念の転移イメージ



グラフ2 初めての環境に置かれた場合、場所の名前も位置もほとんど予測できないが、事前に学習した環境の数が増えるほど、高い精度で新たな場所の名前を予測し、そこへ移動できるようになる



オリンピック・ パラリンピック出場を目指す 学生・校友を応援します！

立命館大学校友会は、2018年に策定された“校友会活動ビジョン”に基づき、
自らのボーダーを超え、チャレンジする学生・校友を応援すること、
また、母校の価値向上に寄与することを目的として活動しています。
2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックの出場やメダル獲得を目指し、
学生・校友のスポーツ選手の皆さんが日々、切磋琢磨しています。

そんな選手たちを応援したいという思いから、

このたびオリンピック・パラリンピック出場を目指す学生・校友への激励金を新設しました。

制度概要

名称

オリンピック・パラリンピック出場を目指す
学生・校友への立命館大学校友会激励金

対象

立命館大学の学生・校友の選手

支給額

1人あたり20万円

●支給対象選手（敬称略）

〈オリンピック〉

競技	氏名
水泳※	乾 友紀子（校友 '13 経営）
陸上競技	河添 香織（校友 '18 政策）
	山中 日菜美（校友 '19 経済）
	壹岐 いちこ（学生 スポ健4）
	塩見 綾乃（学生 経済2）
カヌー	藤嶋 大規（校友 '11 経営）
	新岡 浩陽（校友 '17 スポ健）
	棚田 大志（学生 スポ健4）
ホッケー（男子）	田中 健太（校友 '13 産社）
	田中 世蓮（校友 '15 産社）
	大橋 雅貴（校友 '16 法）
	渡辺 晃大（校友 '19 経営）
	加藤 凌聖（学生 経営4）
	藤島 来葵（学生 経営2）

※アーティスティックスイミング

競技	氏名
ホッケー（女子）	内藤 夏紀（校友 '14 文）
	一谷 奈歩（校友 '16 産社）
柔道	浦田 果菜（学生 政策3）
	大野 陽子（校友 '12 産社）
ボート	高野 晃帆（学生 スポ健4）
	鈴木 伶奈（学生 経済1）
ラグビー	藤井 健太郎（学生 経済2）
セーリング	吉岡 美帆（校友 '14 経済）
トライアスロン	山本 康貴（校友 '19 産社）
レスリング	中山 菜々美（学生 経営2）
	皆川 博恵（校友 '10 経済）

〈パラリンピック〉

競技	氏名
水泳	江島 大佑（校友 '08 産社）

（2019年8月時点）

2019年8月4日と7日、大阪いばらきキャンパスの立命館OICフィールドで「いばらきホッケー国際親善試合」が行われました。これは、東京2020オリンピック競技大会に向けてホッケー競技の事前キャンプ地として、茨木市がオーストラリアとホストタウンの提携を結び、立命館大学が立命館OICフィールドを提供したことによって実現したものです。

4日はホストタウンマッチでいばらき選抜*が男子オーストラリア代表と、7日はテストマッチで男子日本代表と男子オーストラリア代表が対戦しました。

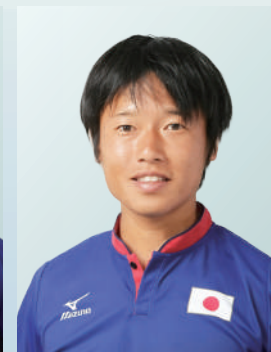
両試合とも世界ランキング1位のオーストラリア代表を相手に奮戦するも、4日は1対7で、7日は0対3の結果で敗れました。選手たちにとって世界ランキングトップのオーストラリアと戦えたことは、チームや選手個人にとっても、力を試す大事な機会となりました。

※立命館大学ホッケー部（男子）の学生8名を主体に、部のOBで男子日本代表の5名と元代表候補の5名を加えて結成されたドリームチーム



8月4日、ホストタウンマッチの様子

ホッケー（男子/女子）の激励金支給対象選手



〔上段・左〕田中 健太 選手（校友 '13 産社）
①フォワード ②滋賀県 ③HGC HC（オランダ）

〔上段・中央〕田中 世蓮 選手（校友 '15 産社）
①ミッドフィールダー ②島根県 ③岐阜朝日クラブ

〔上段・右〕大橋 雅貴 選手（校友 '16 法）
①ディフェンダー ②栃木県 ③LIEBE 栃木



〔中段・左〕渡辺 晃大 選手（校友 '19 経営）
①フォワード ②福井県 ③福井クラブ

〔中段・中央〕加藤 凌聖 選手（学生 経営4）
①フォワード ②富山県 ③立命館ホリーズ

〔中段・右〕藤島 来葵 選手（学生 経営2）
①ディフェンダー ②埼玉県 ③立命館ホリーズ



〔下段・左〕内藤 夏紀 選手（校友 '14 文）
①ディフェンダー ②岐阜県 ③ソニーHC BRAVIA Ladies

〔下段・中央〕一谷 奈歩 選手（校友 '16 産社）
①ミッドフィールダー ②京都府 ③ソニーHC BRAVIA Ladies

〔下段・右〕浦田 果菜 選手（学生 政策3）
①ディフェンダー ②大阪府 ③立命館ホリーズ

①ポジション ②出身県 ③所属チーム

「KINOBUYA PROJECT」による 寄付目録贈呈式が行われました

5月28日(火)宮城県庁で立命館大学・立命館大学校友会「KINOBUYA PROJECT」による寄付目録贈呈式が行われました。プロジェクトを代表して立命館大学の仲谷善雄学長、株式会社 木の屋ホールディングス木村長努代表取締役社長、宮城県校友会の大沼久明会長が出席しました。

「KINOBUYA PROJECT」は、2011年の東日本大震災以降、継続的に復興支援事業に取り組んできた立命館大学・立命館大学校友会として、「記憶の風化を防ぎたい」、「日頃から災害への備えを心掛けるきっかけをつくりたい」という想いのもと、立命館のネットワークを生かした「京都の料亭仕込みの防災食(缶詰)」を開発することを目的に立ち上がりました。昨年、10月20日(土)「オール立命館校友大会2018 in 仙台」の開催とあわせて、防災食「さんまの缶詰(実山椒・梅)」を発表。2019年4月末までに、およそ8,000缶を販売し、売り上げの一部の100万円が宮城県内の子どもたちを支援するプロジェクト「子どものたより場応援プロジェクト」(宮城県・公益財団法人 地域創造基金さなぶり・株式会社 河北新報社主催)へ寄付されました。今後も継続して3カ年、寄付を予定しています。

立命館大学・立命館大学校友会「KINOBUYA PROJECT」のこれからの活動にもご注目ください！



写真左から株式会社 木の屋ホールディングス木村長努代表取締役社長、立命館大学校友会宮城県校友会 大沼久明会長、立命館大学 仲谷善雄学長、宮城県 佐野好昭副知事、公益財団法人地域創造基金さなぶり 鈴木祐司専務理事、株式会社河北新報社 鈴木紳一取締役広告・事業担当/事業局長

立命館大学・立命館大学校友会

**KINOBUYA
PROJECT**



木乃婦 高橋拓児氏('91法)×木の屋石巻水産 木村長努氏('77経済)による立命館ネットワークならではの企画。震災で甚大な被害を受けながらも復興の道を歩まれている宮城の木の屋石巻水産と、伝統を守りつつ京料理に革新の風を吹き込む木乃婦とのコラボレーションで実現しました。

〈レシビ開発・監修〉木乃婦 高橋拓児氏
〈商品開発・製造・販売〉木の屋石巻水産 木村長努氏

行事報告

2019年5月下旬～7月24日までに行われた
各団体の行事の一部を紹介しています。

*詳しくは校友会ホームページをご覧ください
<https://alumni.ritsumeiji.jp>

都道府県校友会/ 海外校友会

6/8 37名
北海道校友会 総会



6/8 202名
三重県校友会 総会



6/15 70名
静岡県校友会 総会



6/15 120名
奈良県校友会 総会



6/22 6名
シドニー校友会の集い



6/29 31名
山形県校友会 総会



6/29 200名
滋賀県校友会 総会



6/30 27名
山梨県校友会 総会



6/30 10名
ブラジル校友会



7/4 25名
タイ王国校友会懇親会



7/6 22名
岩手県校友会 総会



7/6 55名
和歌山県校友会 総会



7/6 180名
香川県校友会
第75回記念総会



7/13 30名
群馬県校友会 総会



7/13 100名
上海今出川会



7/20 40名
宮城県校友会 総会



7/20 83名
神奈川県校友会 総会



7/20 120名
岐阜県校友会 総会



7/20 37名
高知県校友会 総会



残念ながら100周年記念 オール立命館校友大会には参加できないけれど、校友会の100周年は祝いしたいという校友の皆さまへ

『立命館大学校友会 設立100周年記念誌』プレゼント！

校友お一人一冊に限り、無料でお配りしております。

発送時、「校友会未来人材育成基金」の
申し込み用紙を同封いたします。

校友会による母校・後輩支援の歴史をご理解の上、
ぜひご協力をお願いします。

申し込み方法

記念誌をご希望の方は、
WEBフォームからお申し込みください。

<https://www.100th-ritsumeialumni.jp/request/>



また、お電話でも受け付けています。以下の項目をお知らせください。(※必須)
●氏名(フリガナ)* ●生年月日* ●住所(郵便番号含む)*
●電話番号* ●会員番号 ●卒業年 ●卒業学部

お申し込み先 ☎075-813-8506(記念誌受付専用ダイヤル)

※お申し込み期限：2020年3月末(ただし、なくなり次第終了)
※100周年記念 オール立命館校友大会(10月19日)以降の発送となります。
お申し込みからお届けまで、1～2カ月程度お待ちください。



つながる!ひろがる!
多くの校友の参加により完成した校友会史上初の記念誌は、充実の248ページ



立命館から羽ばたいた著名校友で
応援隊を結成!



母校とともに発展した
校友会100年の歴史を網羅!



学部・学系校友会

6/22 50名
産業社会学部校友会 総会



6/22 78名
国際関係学部校友会 総会



6/22 50名
経営学部校友会 総会



7/7 267名
法学部同窓会
第20回記念総会



7/13 40名
映像学部同窓会
定期総会・懇親会



地域校友会

6/1 30名
兵庫県校友会西宮支部 総会



6/1 19名
愛媛県校友会宇和島支部 総会



6/1 35名
オール立命館筑後会



6/15 14名
亀岡校友会 10周年記念総会



6/15 19名
東広島地区校友会 総会



6/15 32名
嘉飯わだつみの会 総会



6/16 50名
福知山校友会 総会



7/6 42名
山口周南地区校友会
総会



7/7 21名
八幡市校友会 総会



職域校友会

5/29 26名
西宮市役所立朋会 総会



6/5 35名
高槻市役所槻立会 総会



6/5 33名
立愛会（愛知銀行
OBOG会）新人歓迎会



6/15 72名
京都府庁 衣笠会 総会



6/29 130名
滋賀銀行比叡会 総会



6/29 30名
技術士会 総会



7/5 40名
堺市役所わだつみ会 総会



7/10 21名
大阪立命会（大阪府立高
校管理職・OB）



7/19 28名
兵庫県校友会
県庁市役所交流会



7/24 150名
京都市役所校友会 総会



7/24 50名
池田泉州銀行立命会

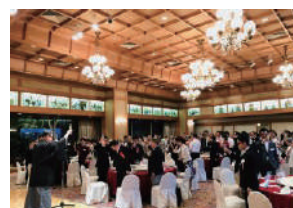


サークルOB・OG会

6/15 32名
ユネスコ研究会 OB会



6/16 120名
能楽部
創部90周年記念
能楽会・祝賀会



7/6 100名
体育会スキー部
創部90周年記念
式典・祝賀会



その他の 校友会グループ

5/25 210名
立命館スポーツフェロー
総会・懇親会



5/25 25名
二部衣笠寮校友会
設立総会



6/1 42名
ウリ同窓会 総会



今後の行事予定

2019年11月上旬～2020年1月下旬に
予定されている総会等です（判明分）

*詳しくは校友会ホームページをご覧ください
<https://alumni.ritsumeiji.jp>

校友会・グループ	日程	会場	問い合わせ先
宇部小野田校友会 総会	11/2(土) 18:00～	ANAクラウンプラザホテル宇部	森島 正信 090-1013-2843
埼玉県校友会 総会	11/9(土) 11:30～	ホテルプリランテ武蔵野	榎本 哲郎 03-3552-2201
兵庫県校友会・姫路立命会 総会 【兵庫県校友会 創立100周年記念プレイベント】	11/9(土) 16:00～	姫路商工会議所 2階大ホール	寺田 豊 terada@sonoda-u.ac.jp
鳥取県東部校友会 総会	11/9(土) 15:00～	ホテルモナーク鳥取	西垣 佳則 0857-30-0555
富山県校友会 総会	11/16(土) 16:30～(予定)	パレプラン高志会館	安部 香一 090-8090-8050
愛知県校友会 総会	11/16(土) 16:00～	名鉄グランドホテル	伊藤 享司 052-692-6811
鳥取県西部校友会 総会	11/16(土) 18:00～	おーゆ・ホテル内ポーノポーノ	大野木 昭夫 090-4808-4233/ a.oonogi@sanin-gc.co.jp
オール立命館 福岡県校友の集い	11/16(土) 17:30～	ソラリア西鉄ホテル福岡	久間 康弘 090-8396-1498
大分県校友会 総会	11/16(土) 15:00～	大分センチュリーホテル	佐藤 昌彦 097-521-5392
鹿児島県校友会 総会	11/16(土) 15:00～(予定)	鹿児島東急REIホテル	梶井 昭広 099-262-4053
北九州校友会 総会	11/23(土・祝) 12:00～	リーガロイヤルホテル小倉	田村 茂彦 090-3604-4593
佐賀県校友会 総会	11/23(土・祝) 17:30～	ホテルニューオータニ佐賀	増田 定次 0952-44-4248
宮崎県校友会 総会	11/23(土・祝) 16:30～	ホテルメリーージュ宮崎	南 英輝 0985-44-1975
衣笠寮・寮友会	11/23(土・祝) 14:00～	京都タワーホテル	荒木 敏 080-5320-4024
広島県東部校友会 総会	11/24(日) 11:00～	オステリア・ラ・フォンテ	神原 大造 090-7502-5711
石川県校友会 総会	11/30(土) 18:00～	金沢ニューグランドホテル	木場 密雄 070-5145-7868/ yfe33815@nifty.com
北海道校友会 総会	2020/1/25(土) 16:30～	ホテルライフオート札幌	中川 均 011-251-5008

SPORTS スポーツ

問い合わせ先：スポーツ強化センター
077-561-3977

※掲載中の所属・回生などは開催時点のもの

女子陸上競技部

「第103回日本陸上競技選手権大会」女子800m 第3位！

6月27～30日、福岡市博多の森陸上競技場で「第103回日本陸上競技選手権大会」が行われ、塩見綾乃選手（経済2）が、女子800mで2:03.87の記録で第3位となりました。塩見選手は、「第30回ユニバーシアード競技大会（2019/ナポリ）」の日本代表にも選出され、日本女子中距離界で活躍を期待されている一人です。



塩見綾乃選手（右）写真提供：月刊陸上競技

男子サッカー部

天皇杯2回戦 横浜F・マリノス相手に善戦

7月3日、ニッパツ三ツ沢球技場（神奈川県）で「天皇杯 JFA 第99回全日本サッカー選手権大会」2回戦が行われ、サッカーJ1リーグの横浜F・マリノスを相手に、サッカー部が1対2と善戦しました。試合は、前半終了間際に失点したものの、後半6分に田中康介選手（産社3）が同点ゴールを決め1対1。その後も一進一退の攻防が繰り返されましたが、試合終了間際に失点を喫し、惜しくも2回戦敗退となりました。



写真提供：立命スポーツ編集局

ホッケー部(女子)

「第38回 全日本大学ホッケー王座決定戦」
15年ぶりに優勝！

7月7日、大阪いばらきキャンパスで「第38回 全日本大学ホッケー王座決定戦」が行われ、ホッケー部（女子）が山梨学院大学に勝利し、2004年以来、15年ぶりの優勝を果たしました。試合は、立命館大学が第1クォーターから果敢にゴールを狙うも、相手の強いディフェンスに阻まれ、0対0と白熱した試合が続きましたが、第3クォーターに、日本代表の浦田果菜選手（政策3）のゴールで先制。その1点を守りきり、勝利を手にしました。（インタビュー記事は29ページ）



ヨット部

湖上で風を楽しむ「チャレンジヨット」開催

7月13・14日、滋賀県立柳が崎ヨットハーバー沖にて、ヨット部が、障害のある方を対象としたヨットの試乗企画「チャレンジヨット」を開催しました。チャレンジヨットは、部員の自発的な地域貢献活動として、障害のある方にも、ヨットという自然を相手にしたスポーツを経験し、楽しみながら新しい世界を味わってもらうことを目的とするもので、今年で27回目の開催となりました。当日は、エレベーターやトイレ・浴室がバリアフリー対応となった新艇庫を活用し、障害のある方も安心してヨットを楽しんでいたようでした。



CULTURE/ART 文化・芸術

問い合わせ先：学生オフィス
075-465-8167

※掲載中の所属・回生などは開催時点のもの

能楽部

能楽部創部90周年記念能楽会を開催

6月16日、京都観世会館にて、能楽部の創部90周年を祝し、「記念能楽会」を開催しました。現役部員や全国から駆けつけたOBOGら約120名が演じ、世代を超えて交流を深めました。能楽部は、昭和4年（1929年）に結成し、激動する厳しい時代の中でも廃絶することなく、その活動を続け、現在も、観世流能楽師である青木道喜師の指導のもと、「立命能」をはじめとして、学生が演じる能楽では最も活発な活動を続けています。平成元年（1989年）の創部60周年大会より、10年ごとに記念能楽会を開催しています。今年は、現役部員一同による連吟「鶴亀」からスタートし、能「杜若」や「熊坂」など多様な演目を披露。能楽部関係者や地域住民、外国人観光客からも鑑賞に訪れました。



情報理工学部プロジェクト団体Ri-one

「世界大会レスキューシミュレーションリーグ」
テクニカルチャレンジ部門 2連覇

7月2～8日、オーストラリア・シドニーにて、ロボットと人工知能の世界大会「RoboCup2019世界大会（シドニー、オーストラリア）」が行われ、情報理工学部プロジェクト団体Ri-oneが「レスキューシミュレーションリーグ」テクニカルチャレンジ部門で大会2連覇を果たしました。Ri-oneは、実際のサッカーと同じルールで自律型ロボットをコンピューター上で対戦させる「2D

最新情報は
こちらを
チェック！



サッカーシミュレーションリーグ」、市街地で大規模災害が発生したことを想定した救助ロボットのシミュレータ内の競技「レスキューシミュレーションリーグ」、そして実機を用いてロボットがいかに人間との暮らしで役立つ作業を遂行できるかを競う「@ホームエデュケーションリーグ」の3部門に出場しました。



表彰式の様子

応援団吹奏楽部

「Summer Concert 2019」を開催

7月7日、八幡市文化センター（京都府）にて、「Summer Concert 2019」を開催し、978名の方にご来場いただきました。第1部は、華やかなアパラチアン序曲でスタート。第2部は「夏の風物詩」をテーマにマンボメドレーや「ひまわりの約束」など、夏を連想するような曲を披露しました。第3部では、「The Sound of Music」を題材に、ステージマーチングショーを行い、客席からは歓声が上がりました。





「京北りつけもんプロジェクト」開発の漬物が 「漬物グランプリ2019」学生特別賞を受賞

4月に東京ビッグサイトで開催された「漬物グランプリ2019」にて、産業社会学部小澤亘ゼミが取り組む産学連携の「京北りつけもんプロジェクト」が開発した「京の彩（いろどり）ピクルス」が、個人の部で学生特別賞を受賞しました。「京の彩りピクルス」は「京都らしさ、彩り、海外の人にも食べてもらえるような漬物」をコンセプトに開発。11月頃、同プロジェクトが開発した他の商品とともに、ジェイアール京都伊勢丹の特設売場で販売される予定です。



学生特別賞を受賞した学生たち

「エキスポーツ2019 〜くさつ・しがSDGs交流大会〜」開催

5月26日、スポーツに関わる「食」、「健康」などを通して世界共通の開発目標であるSDGsへの理解を深めることを目的に、びわこ・くさつキャンパスで「エキスポーツ2019〜くさつ・しがSDGs交流大会〜」を開催しました。当日は約300名が来場。大学生と交流しながらバドミントンやバスケットボール、パラスポーツなどを体験し、SDGsへの理解を深めました。その他にも研究展示やセミナー、音楽ライブ、カレーの販売など、来場者を楽しませる催しも実施しました。



第2回 「GLA Summer Camp」を開催

2019年4月に開設されたグローバル教養学部（GLA）の学びを体験できる、高校生向けサマーキャンプ「GLA Summer Camp」を、7月8日から6日間、大阪いばらきキャンパスで開催しました。GLAは世界の学生が集まり、切磋琢磨する場となることが期待されています。高校生たちは、GLAの3つの学びの柱（Cosmopolitan Studies, Civilization Studies, Innovation Studies）に基づく模擬授業を英語で受講し、リベラル・アーツの基礎を学びました。



模擬授業の様子

ヨット部 新艇庫竣工式を開催

7月10日、立命館大学ヨット部艇庫改築工事にあたり竣工式を開催しました。本学ヨット部は、国際大会で活躍する選手を輩出する全国屈指の強豪クラブで、競技力の強化はもちろん、多くの人にヨットの魅力を伝える活動にも取り組んでいます。このたびの改築で、競技活動に関わる機能性の向上とともに、バリアフリー化も行いました。竣工式では森島朋三理事長が「多様性の時代に新しい価値を創出するクラブや取り組みを今後も応援していきたい」と述べました。



テープカットの様子

Ys salon「香港のアンダーグラウンド経済から 考えるテクノロジーとともにある未来」開催

7月10日、衣笠キャンパスで「Ys salon『香港のアンダーグラウンド経済から考えるテクノロジーとともにある未来』」を開催しました。Ys salonは「未来の人類社会のあり方」をテーマに仲谷善雄総長、松原洋子副総長、学内の専門家と学生・院生・教職員が対話を通じて思想を深める場です。1回目となる今回は、小川さやか先端総合学術研究科教授が、文化人類学的視点からタンザニアや香港のアンダーグラウンド経済について解説し、参加者と考えを深めました。



左から、仲谷善雄総長、小川さやか教授、松原洋子副総長

金井宇宙飛行士による 「被災地応援ミッション報告会」を開催

7月14日、大阪いばらきキャンパス（OIC）にて、立命館大学と茨木市および宇宙航空研究開発機構（JAXA）の共催で、「金井宇宙飛行士による被災地応援ミッション報告会」を開催しました。今回の企画はOIC開設5周年を記念し、学生に学びと成長の機会を提供するとともに、昨年的大阪北部地震で被災された地域の皆さまを応援することを目的に開催。168日間の国際宇宙ステーション長期滞在ミッションに挑んだ金井宣茂宇宙飛行士に、体験談をお話いただきました。



金井宣茂宇宙飛行士（中央）

第3回平井嘉一郎海外研究者支援奨励賞 成果報告会を開催

7月24日、衣笠キャンパスで「第3回平井嘉一郎海外研究者支援奨励賞 成果報告会」を開催しました。「平井嘉一郎海外研究者支援奨励賞」は、ニチコン株式会社の創業者で前代表取締役会長、名誉会長として社業はもとより日本の工業の発展に貢献した故・平井嘉一郎氏のご令室平井信子様のご厚意で2017年度に創設。海外の研究者が平井嘉一郎記念図書館を利用して行う国際的な研究活動を支援奨励することを目的としています。当日は、受賞者の中国・遼寧大学法学院の張悦氏に、修了証が授与されました。



オックスフォード大学と研究協力覚書を締結

7月25日、立命館大学総合科学技術研究機構古気候学研究センターと英国オックスフォード大学考古学教室が、地質学および考古学の発展に寄与することを目的に、研究協力覚書を締結しました。今回の協定により、両大学は協力関係のもと、堆積物からの純粋花粉抽出と、これを基にした¹⁴C年代測定を行うことになり、従来の技術に比べてはるかに多様な堆積物の年代測定が可能となります。中川毅古気候学研究センター長は「地質学や考古学の多くの問題解決に資する意義深いものとなるだろう」と語りました。



左から、小西聡研究部副部長、中川毅古気候学研究センター長



講談社の新型クラウドファンディングの パートナーとして研究プロジェクトを始動

株式会社講談社が、「科学に特化」し、「研究者支援」を主眼とする新型クラウドファンディング・プラットフォーム「ブルーボックス・アウトリーチ」を開始するにあたり、7月25日、立命館大学は最初のパートナー機関として参加し、「年縞に刻まれていく地球の歴史」「ミクロの世界との遭遇」などの4つのテーマでプロジェクトを始動。今後順次プロジェクト数を増やし、年間で6～8プロジェクトを実施していく予定です。



野間省伸株式会社講談社代表取締役社長（左）、仲谷善雄学長（右）

G20大阪サミットの通訳ボランティア学生に 大阪府吉村知事より感謝状授与

G20大阪サミット大阪学生通訳ボランティアとして活躍した中尾充希さん（経営3）、上瀬彩乃さん（経営4）、藤川紗衣さん（経営3）、長谷菜由子さん（経営4）、山本望月さん（総合心理2）の5名が、吉村洋文2019年G20大阪サミット関西推進協力協議会会長（大阪府知事）名義の感謝状を、依田祐一経営学部副学部長から授与されました。

学生らは「広報官」として、大阪の魅力を伝えるさまざまなおもてなしの企画に関わるとともに、取材等のために来阪した海外報道関係者に対して情報発信の通訳などを担当しました。



通訳ボランティアとして活躍した学生

CAMPUS SNAP

多様な学生が集う衣笠キャンパス、びわこ・くさつキャンパス、大阪いばらきキャンパスを、普段とは違った角度から撮影しました。四季折々に景色の移り変わるキャンパスへ、ぜひ、お立ち寄りください。



衣笠キャンパス



びわこ・くさつキャンパス



大阪いばらきキャンパス

Club X Circle



15年ぶりに大学ホッケー王座決定戦の頂点に立ったホッケー部（女子）。スローガン「Think, Create and Love to Win」のもと、優勝までの道のりを主将の沼田紗綾選手（産社4）に聞きました。



王座決定戦に向けてチームとして取り組んだことは？

当初から、準決勝で対戦する可能性が高かった東海学院大学戦が山場だと考えていました。王座決定戦までの1カ月間、「打倒東海!」と、みんなで言い続けて、東海学院大学を意識した練習に取り組んでできました。特に4回生が中心となりチームを引っ張り、まとまった練習ができました。

プレッシャーや不安は？

プレッシャーに押しつぶされるというよりは、やるしかないと思っていました。4回生が弱気になるとチームにも影響すると思ったので、4回生が頑張る姿を後輩たちに見せ、「絶対勝つ!」とみんなで言い続けました。

決勝進出が決まった時の気持ちは？

準決勝の東海学院大学に対しては、ここ最近先制点を取れたことはなかったのですが、今大会は初めて先制される試合展開でした。いつもなら、そこからチームの雰囲気が悪くなってしまいますが、王座決定戦では「1点取られたけど、それがなんだ」という感じで、チーム全員の勝ちたい思いが前面に出た印象です。

東海学院大学に勝利し、私は、この1カ月頑張ってきたと報われた気でしたが、チームはすぐに気持ちを切り替えて、あと1勝しないと日本一じゃないという雰囲気になりました。私は甘かったなと思ったと同時に、「このチームすごいな。みんな日本一になりたい気持ちが強いな」と感じた瞬間でした。



決勝戦の雰囲気は？

決勝戦は、みんな楽しみでしかないという感じで、準決勝のほうが緊張したという選手が多かったです。対戦相手の山梨学院大学は、4年間で1回しか勝ったことがない相手でしたが、私たちが恐れることはまったくありませんでした。また、会場も満員の観客で応援も力になり、明るい雰囲気で挑むことができました。



決勝戦はどんなことを考えていましたか？

自分たちが得点できそうな場面や、相手が得点しそうな場面も数多くあり、ハラハラする展開でした。決勝の舞台で試合ができることが楽しくて、1点先制してからは、早く終わってほしい気持ちの半面、もう少し試合をしたい気持ちもありました。苦しいという思いより、楽しいという思いのほうが強かったと思います。

優勝が決まってどうでしたか？

このチームで優勝できてよかったと一番に思いました。私は2017年（第39回女子全日本学生ホッケー選手権大会）も優勝を経験していたので、後輩たちにも日本一を経験してほしいという思いもありました。

秋シーズンに向けての意気込みは？

王座決定戦は、シーズン目標の一つであり、達成できて良かったです。次はインカレで、もう1度大学日本一を目指せるので、大学二冠を狙いたいです。

Information

第68回男子・第41回女子 全日本学生ホッケー選手権大会
2019年10月23日（水）～10月27日（日）大井ホッケー競技場 他 <https://intercollegiate.hockey.or.jp/>

叙勲		
■旭日小綬章 井上正嗣氏（'77経済） 元京都府宮津市長	■瑞宝双光章 海藻茂雄氏（'54法） 元公立養護学校長	就任 加藤健治氏（'84法） 大同生命保険株式会社執行役員
■旭日双光章 三ツ野隆夫氏（'61理工） 元京都府アイスホッケー連盟会長	門林孝次郎氏（'55経済） 元公立中学校長	橋本徹氏（'84法） 財務省中国財務局長
有吉正氏（'73法） 元京都府と謝野町議会議員	尾畑鉄男氏（'65文） 元公立小学校長	鈴木憲夫氏（'84文） 株式会社報知新聞社常務取締役
■旭日単光章 眞下忠氏（'64法） 神港精機株式会社社長	谷原圭太郎氏（'68文） 元公立中学校長	柳孝氏（'87法） 株式会社科学官房長
■瑞宝中綬章 南龍久氏（'68院経営） 愛知大学名誉教授	竹林政雄氏（'68理工） 元公立中学校長	深谷基樹氏（'00理工） dely株式会社執行役員
上田昭典氏（'71法） 元奈良地方・家庭裁判所長	神野智文氏（'73経済） 元内閣府事務官	当選 梅村みずほ氏（'01文） 参議院議員選挙
■瑞宝小綬章 伊藤利彦氏（'62法） 元広島市収入役	■瑞宝双光章（高齢者叙勲） 東條庸佑氏（'52経済） 元公立中学校長	訃報 村松美代治氏（'56法） 元長野県校友会会長
小林秀則氏（'69理工） 元公立高等学校長	■藍綬褒章 熊谷保利氏（'68院理工） 元平和発條株式会社社長	中井美雄氏（'62院法） 立命館大学名誉教授（法学部）
塚田耕治氏（'73法） 元鹿児島区検察庁副検事	矢野悦生氏（'76経営） 熊本県食肉生活衛生同業組合理事長	高嶋正晴氏（'99院社会） 立命館大学産業社会学部教授
三田村善生氏（'74経営） 元大阪国税局課税第一部長		児島孝之氏 元学校法人立命館副総長・ 立命館大学名誉教授（理工学部）
		菅沼良治氏 立命館大学名誉教授（理工学部）

数年前、巷で流行のSNSというものを自分でもやってみようと思い、とりあえずFacebookを始めてみました。経歴などを正直に登録すると、向こうから興味のありそうなページや投稿を知らせてくれるようで、程なくして校友会のページに行き当たり、「いいね」を押してみたところ、次々と校友会関連の投稿が表示されるようになりました。卒業してからは、キャンパスとのつながりが年を追うごとに希薄になっていきましたが、Facebookを見て、キャンパスの四季や学生さんたちの活動を楽しませてもらっています。校友会の投稿を見つけると、必ず「いいね」を押すので、先日、ランクが上位になったという知らせがきました。（日下部和弘）

ここ数年、子どもの誕生、引っ越し、親との別れなど、人生のライフイベントが立て続けに起こった。何かと慌ただしかったが、今振り返ると今後の転機となるような人生の節目だったのかもしれない。節目といえば校友会も100周年。今号の会報も、それにちなんで構成されている。この秋には京都でオール立命館校友大会が予定されており、先輩方が積み上げてこられた歴史の集大成ともいえる1年になりそうだ。立命館も2020年に向けた計画がまもなく節目を迎える。2030年にめざす新たなビジョンとして、学園ビジョンR2030「挑戦をもっと自由に」を掲げ、未来への挑戦が始まる。次なる新しい立命館のステージがさらに明るく飛躍するものでありたい。（加藤良直）

この号が届く頃は、いよいよ迎える100周年記念オール立命館校友大会の時期と重なる。100年前の大正8年の頃、京都では、その4年前に京都御所や二条城を中心に行われた大正天皇即位大礼があり、大正文化華開かんとする時期だった。全国的には、高島屋が株式会社として設立、清涼飲料水カルピスが考案発売、コカ・コーラが明治屋で輸入発売され、翌年には明治神宮が創建されるといったまさに興隆極めるそのタイミングに円山公園内での会合の席上、発足したのがこの校友会である。長い歴史で変わらないものは、母校を想う校友の気持ちではなからうか。その事を肌で感じるためにもぜひ記念大会にご参加いただきたい。帰路には、今回の応援隊長古田校友がプロ野球選手になる原動力となった上賀茂・宮前名物、今井食堂の鯖煮定食もぜひ味わって、長い歩みに思いを馳せていただければと。（乾 光孝）

最近では遠地出張でも交通系のICOCAカードを1枚ポケットに入れておけば、全国の鉄道やバス、タクシーだけでなく、コンビニ、飲食店、書店まで広くマルチに使えます。決済が一瞬で終わるうえに、小銭を持ち歩かなくてよい便利さは格別です。こうした技術の「デジタル化」による標準化は素晴らしいと思う一方、昔の日本家屋の良さを残してリフォームしたり、完全に消えてしまったと思っていたカセットテープやレコードが、中高年だけでなく、若い人たちにも人気が復活したり、昭和の映画に絞り込んだ映画館がしっかりと支持されて活気があったりと、「アナログ」も依然として元気なことに、なんともホッとするうれしさがあります。クールで便利なデジタルと、人間味あふれるアナログとのバランスが大事と感じる今日この頃です。（西村 仁）

編集室から



校友会へご寄贈くださいました本の中から一部を紹介させていただきます。

◆川村匡由氏（'69文）著
『老活・終活のウソ、ホント70 データや研究実践、経験からみた実像』
大学教育出版 1,800円＋税

◆河野俊一氏（'80文）著
『詩集 ロンサーフの夜』
土曜美術社出版販売 2,000円＋税

◆山下典孝氏（'89法）編
『スタンダード商法Ⅲ 保険法』
法律文化社 2,600円＋税

◆小池壮太氏（'00政策）絵
月刊予約絵本「こどものとも年中向き」
通巻401号
『トマトと なすと きゅうりの なつ』
福音館書店 407円＋税

◆荻窪輝明氏（'01法）著
『経営陣に伝えるための「税効果会計」と「財務諸表の視点」』
税務研究会出版局 2,000円＋税

BOOKS FOR BOOKS

～立命館の本活～

2013年4月から2019年6月末までに**6,019名**の方から**291,901冊**の本をお送りいただきました。誠にありがとうございます。
引き続き、校友のみなさまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

☺ どのような仕組みですか？ ☺ 以下の本は取り扱えませんのでご了承ください。

古本を送付

古本の集荷・仕分け・買い取り

図書充実のための費用へ

校友のみなさま

株式会社バリューブックス
VALUE BOOKS
※提携企業

立命館

●ISBNのない本

●ISBN見本

●百科事典 ●コンビニコミック ●個人出版の本

●マンガ雑誌 ●一般雑誌

●同一タイトル11点以上 ●シングルCD

●投票券等特典付きCD

☺ 手続きの方法は？

①書籍を段ボール箱に入れる。

②電話(バリューブックス☎0120-826-292)かWEBで集荷を依頼する。

※お電話の場合は右の「申込書」をキリトリ線に沿って切り取り、必要事項をご記入のうえ段ボール箱に入れてください。

※5冊以上であれば送料は無料です。

※1回の申込箱数は、3箱までとさせていただきます。

詳しくは **WEB** をご覧ください。

お問合せ先 学校法人立命館 総務部 寄付事務局 TEL：075-813-8110（平日 9:30～17:00）

お申込みにしてのご注意
買取額は市場価格等を考慮して(株)バリューブックスにて査定されます。買取額は需要と供給によって決まるため、ご自身が大切にされている本であっても、残念ながら低額となることや値段がつかないこともございます。お申込みに際しては、その点をご理解くださいますようお願い申し上げます。

BOOKS FOR BOOKS～立命館の本活～申込書

- 1.本申込書記入者（以下、私）は、私が所有する書籍等を株式会社バリューブックスに引き渡し、その売却代金を学校法人立命館が受領することをもって、私からの寄付とするものであることを確認します（現物寄付ではありません）。
- 2.私は、株式会社バリューブックスおよび学校法人立命館に対し、理由を問わず、本件書籍等の返還、および買取相当額の支払いを請求いたしません。
- 3.私は、株式会社バリューブックスと学校法人立命館が、本申込書に記載された氏名等の個人情報を本プロジェクトならびに学校法人立命館の活動目的のためにみを使用することを了承します。

ご記入日	年 月 日	送付段ボール箱数	箱
-------------	-------	-----------------	---

学校法人立命館 理事長 森島朋三殿
学校法人立命館の設置する学校の教育および研究の充実のために本物品の売却代金を寄付します。

フリガナ

お名前

生年月日 西暦（ ）年（ ）月（ ）日

ご住所（〒 - ）

電話番号

E-mail @

寄付目的 立命館学園の図書充実のため

本学との関係(任意)
☐ 卒学生 卒業 西暦（ ）年 卒業校・学部（ ）
☐ 教職員 ☐ 元教職員 ☐ 在校生父母・卒業生父母
お子様の在籍校・卒業校（ ）

今後、本学の各種行事等のご案内を差し上げる場合がございます。 ☐ 案内等を希望しない希望されない方は右記にチェックをしてください。

事務局記載欄

買取価格	円	団体ID 98
-------------	---	---------

立命館大学国際平和ミュージアム企画展のご案内

特別展	秋季特別展	第127回ミニ企画展示
世界報道写真展2019 -WORLD PRESS PHOTO 19- 世界報道写真財団（本部：オランダ）が毎年開催している「世界報道写真コンテスト」入賞作品約160点で構成する世界規模の写真展。  ※会期中、関連企画を開催します。詳細はホームページ、Twitterをご覧ください。 環境の部 単写真1位 プレゼント・スタートン (南アフリカ、グティイメーシ) ジンバブエのフンドゥン ド野生動物公園で、女性メンバーだけで構成される反密猟武装部隊「アカシガ」の偽装・隠蔽対策訓練に参加するベトロネラ・チグムブラ(30)。	上野誠版画展 -「原爆の長崎」への道程- 「ヒロシマ三部作（男・女・鳩）」(1959)、「原子野連作」(1968-76)など広島・長崎の原爆被害を描いた版画家上野誠（1909-80）。生誕110年にあたる本年、戦後復興の陰で差別や貧困、後遺症に苦しむ被爆者の訴えを版に刻み続けた上野の反戦・平和へのメッセージを伝える版画展を開催します。 〈協力〉ひとミュージアム上野誠版画館 ※会期中、関連企画を開催します。詳細はホームページ、Twitterをご覧ください。 「火焔地獄」1972年 館蔵 	第13回 立命館附属校 平和教育 実践展示 立命館学園附属校5校による、各校の平和教育の成果をリレー形式で展示します。2019年度は統一テーマ「私たちが目指す世界：立命館のSDGs」とした展示を行います。 ※各校の展示スケジュールはホームページ、Twitterをご覧ください。

会 期	開 館 時 間
特別展	午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）
秋季特別展	日曜日及び、祝日の翌日（日曜日が祝日の場合は開館、翌日が休館） ※2019年4月より日曜日が休館になりました。
第127回ミニ企画展示	観 覧 料 一般400円(350円)／中・高生300円(250円)／小学生200円(150円) （ ）は20名以上の団体料金／障害者手帳等をお持ちの方(介助者1名を含む)は無料

※11/3(日)は文化の日、11/16(土)は関西文化の日のため無料公開です。
※特別展「世界報道写真展」期間中は、一般観覧料のみ500円になります。
※常設展示（地階・2階）は、左記展示期間以外でも見学することができます。
校友の皆さまは右下の三角券を受付に提示、または校友申請手続きで無料となります。

立命館大学 国際平和ミュージアム
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 TEL.075-465-8151 FAX.075-465-7899
URL▶https://www.ritsumeikan-wp-museum.jp/

立命館大学国際平和ミュージアム
常設展 特別展
校友招待券
(校友1名購入無料)
校友会「1つめい」
No.278